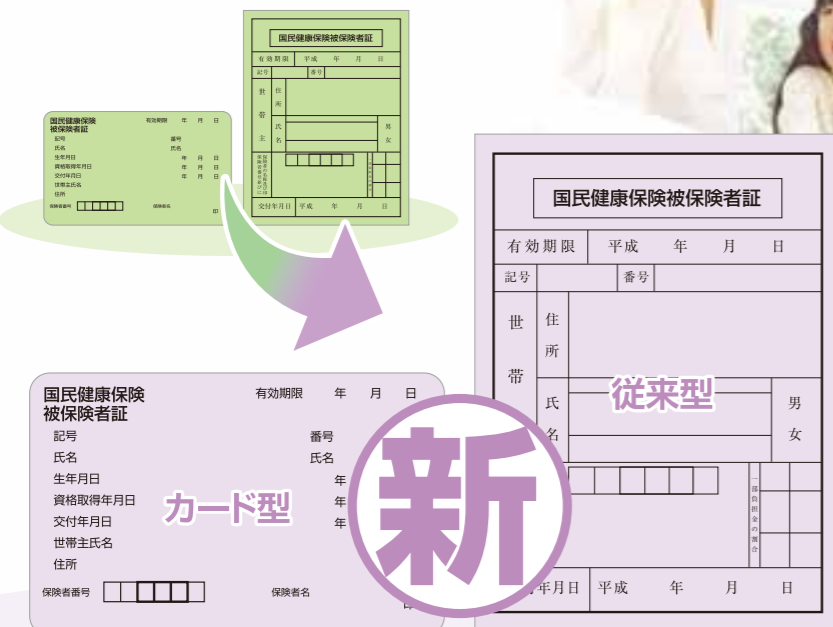


国保からのお知らせ

平成25年10月1日から 新しい被保険者証で 受診してください

被保険者証がうぐいす色から 藤色 に変わります。



高齢受給者証
(若竹色)
をお持ちの方は、
被保険者証とあわせて
窓口で提示ください。



保険者により、**従来型**または**カード型**での被保険者証となります。

退職者用は **オレンジ色** から **黄色** に

国保加入者が、会社などの社会保険等に参加することになった場合は、届出が必要です。会社に勤めていて、国保の手続きをしないしていると、二重に保険税(料)を払っていることになります。

保険証と資格が変わった日の分かる書類を持って届出を!

問 保健福祉課 医療給付係 ☎ 79-7926 (直通)

元オリンピック競歩選手酒井浩文さんと歩こう!!

2013



秋のいきいきウォーキング

日時 10月20日(日)

午前9時30分～午前11時30分

場所 八ヶ岳自然文化園(雨天:社会体育館)

※雨天の場合は、当日午前8時30分に有線放送でお知らせします。

日程 受付:午前9時30分～午前9時45分

(八ヶ岳自然文化園 自然科学館正面玄関前)

開会:午前9時45分

スキルウォーク教室:午前9時50分～午前11時30分

持ち物 動きやすい服装、運動靴(雨天時:室内用運動靴)、飲み物、帽子、筆記用具、タオル

※小学2年生以下のお子さんは、保護者の同伴が必要です。

※健康には十分注意してご参加ください。

講師 酒井 浩文さん



1988年ソウルオリンピック20km競歩代表選手。
現在は、自らのトレーニング方法や経験を生かしたウォーキング指導を中心に、講演・教室・イベントなど健康づくりコーディネーターとして幅広く活躍中。

1人で歩くより2人! 2人よりも大勢で!!

家族やお友達、皆さんお誘い合わせの上、ご参加ください!

参加を希望する方は、保健福祉課健康づくり係へ**10月11日(金)まで**にお申し込みください。お申込みの際に、**氏名・住所・電話番号・年齢**をお伝えください。

問・申込み 保健福祉課健康づくり係 電話79-7092 FAX79-7093

主催 原村・原村地域包括医療推進協議会

もくじ

■秋のいきいきウォーキング	2
■国保からのお知らせ	3
■こんにちは!アーティスト	4-5
■くらしの情報	6-9
■行政情報	10-11
■保健・福祉の掲示板	12
■くらしのガイド	13
■はらむらとびっくす	14-15
■はじめましてもうすぐ2才です	16



●表紙写真/「朝の高原でさわやかに買いもの」
ペンションビレッジの「朝市広場」で、八ヶ岳原村高原朝市が開催されています。取材に訪れた8月10日には、採りたての新鮮な野菜やクラフト作品、手作りのお菓子やコーヒーなどの店が並び、大勢の人で賑わっていました。訪れた人たちは、出店者との会話を楽しみながら、買い物をしていました。
なお、この朝市は、9月中の土、日曜日及び祝日にも開催しています。

■人の動き

- ・人口 7,891人 (+9)
- ・男 3,914人 (+3)
- ・女 3,977人 (+6)
- ・世帯数 3,038世帯 (+4)
- ・転入20
- ・転出11
- ・出生3
- ・死亡3

平成25年8月末現在。
()内は前月比。



児童たちは、教室の中や体育館、中庭などで自分が面白いと感じるところ、好きなどころを工夫して撮影しました。楽しい雰囲気や伝わるように友達にポーズを取ってもらったり、原小学校のシンボルけやきの木におもしろい部分を見つけたり。



写真撮影が終わると、教室へ戻り、プリントした写真を黒板に貼りました。遊具で遊ぶ友達や、バスケットゴール、地面にできたブランコの影など様々な作品が並びます。黒板に貼り出された写真を小林さんが講評します。小林さんは、「影が面白いね。」「楽しい感じが出ている。」「などひとりひとりの作品に丁寧に評価してくれま



小林さんにアドバイスをもらいながら、ひとり1枚ずつ撮影しました。

児童たちは、写真を通して、自分の気持ちや伝えたいことを表現したり、面白い部分に気が付いたり、友達の作品を見て自分はどう思うかを伝えたりすることができました。授業の最後に小林さんが「感動したりうれしいことがあったら心のシャッターを切つて。見過ごしてしまうものが特別なものになり、思い出になる。」「と話してくれました。「心のシャッター」、大切にしたいですね!



八ヶ岳美術館 こんにちは!アーティスト#2

原小学校5年生、学校の魅力を写真に



八ヶ岳美術館では、芸術家と地域をつなぐ「こんにちは!アーティスト」事業を行っています。今年1月に行われた版画家の北野敏美さんの授業に続き、7月19日に、茅野市出身の写真家 小林紀晴さんが原小学校を訪れ、5年生の児童たちと一緒に写真の授業を行いました。



テーマは、「写真家・小林紀晴とかがす地域の魅力」写真であらわそう!原小学校のすきなところ・面白いところ」です。児童たちは、事前に担任の先生の指導のもと、カメラを使った授業を2回受けました。また、八ヶ岳美術館の学芸員と一緒に、作品を観て想像したものや感想を出し合う対話型鑑賞を行い、写真にも様々な表現方法があることを学びました。そして迎えた当日。小林さん本人から、作品に込めた思いを話してもらいました。

対話型鑑賞では、「鹿の角が実はアンテナで、宇宙と交信しているみたい!」「空に帰りたいように見える、空がおおきく写っているから」など、多くの意見が飛び出したこの作品。小林さんは、鹿の角から「神聖なもの」と人間とが合体している姿」を感じて撮ったそうです。続いて、いよいよ校内の写真撮影に出かけます。小林さんから出されたお題は、①原小学校の好きなところ、面白いところを見つけ撮る。②原小学校のことを知らない人に、魅力を伝えられるような写真を撮る。のどちらかです。



小林紀晴写真展「山人の記憶 —kemonomichi/yabu—」は、八ヶ岳美術館で9月16日(月・祝)まで開催しています。※この展覧会は宝くじの助成を受けて実施しています。



問 八ヶ岳美術館 電話 74-2701